



ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区

## Governor Today

ガバナートゥデイ

ガバナーズローガン 支え合おう



## ご挨拶

2025～2026年度 332-C地区ガバナー

齋藤 孝一 (多賀城LC)

立春を迎えますが、なお厳しい寒さが続いております。そんな中、会員の皆様には日頃より地区運営、そして地域に根ざした奉仕活動にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。ガバナーとしての任期も、いよいよ残り5か月程度となりました。この半年余り、地区内の各地域を訪問し、多くの仲間と語り合い、共に汗を流してきた時間は、私にとってかけがえのない財産となっております。

今年度は、青少年健全育成、3バンク支援、地域福祉事業など、委員会のもとより、各クラブがそれぞれの地域課題に真正面から向き合い、着実に成果を積み重ねてきました。加えて、次世代を担う若い会員の育成や、新しい発想によるアクティビティの芽も、確実に育ち始めていることを心強く感じています。

一方、年明け以降も各地で地震が相次いでいます。私たちが暮らすこの東北が、常に自然災害と隣り合わせであることを改めて痛感させられております。有事の際に真っ先に地域に寄り添える存在であるこ

## Message

と、平時から防災・減災への意識を高め続けることは、ライオンズクラブの重要な使命であると、あらためて強く感じています。

国際本部が掲げている「ミッション1.5」は、単なる会員増強のローガンではなく、活動の活力を次世代へつなぐための大きな挑戦です。仲間を増やし、役割を分かち合い、活動の輪を広げていくことが、結果として地域への奉仕の質と量を高めていくことに繋がります。その手応えを、すでに多くのクラブが実感されているはずです。

残された任期の一日一日を大切にしながら、332-C地区の結束と誇りを次年度へとしっかり引き継いでいけるよう、全力を尽くしてまいります。会員の皆様の変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、今後ますますのご活躍を心より祈念し、2月のご挨拶といたします。



# 2025-26年度 国際平和ポスターコンテスト332複合地区選考会

2025年12月15日(月)13:00～/HUMOS 5 貸会議室

## ■テ ー マ 「ひとつになって」

### ■選考委員

ガバナー協議会議長	Ｌ 車田 信彦
PR・IT情報委員会委員長	Ｌ 加藤 俊治
ガバナー協議会事務局管理委員長	Ｌ 井手 浩智
ガバナー協議会事務局長	Ｌ 阿部 千晴
ガバナー協議会事務局次長	Ｌ 武者 眞博

332-A～F地区の各準地区にて選考の上、複合に出展された18点について、美術的な面もさることながら、今年度のテーマである「ひとつになって」により即した作品を選出するものとし、審査の結果 **E地区 土田 奈乃葉さん**（酒田市立第一中学校1年）の作品を最優秀作品と決定。

依って332複合地区より国際平和ポスターコンテスト参加作品として国際協会へ出展する事になった。又、優秀賞としてA地区 川村 陸登さん、B地区 村松 芽衣さん、**C地区 高橋 柚圭さん**、D地区 穴澤 陽向さん、E地区 鈴木 琉空さん、F地区 佐藤 真珠さんが選ばれた。これら6点と最優秀賞、努力賞については、賞状と記念品が贈られる。



最優秀賞：土田 奈乃葉さん（酒田市立第一中学校1年）の作品

### ■準地区への応募総数 3,234点

A地区/1,337点・B地区/63点  
C地区/5点・D地区/1,691点  
E地区/125点・F地区/13点

### ■332-C地区選考会結果報告

最優秀ガバナー賞：高橋 柚圭（推薦クラブ：石巻めぐみ野）  
優秀賞：齋藤 有紗（推薦クラブ：仙台青雲）  
小松 桃々（推薦クラブ：石巻めぐみ野）  
努力賞：小石川 かほ（推薦クラブ：仙台青雲）  
菅原 優彩花（推薦クラブ：石巻めぐみ野）

## メガネモニュメントの展示

2025年12月20日(土)・21(日)/イオンモール仙台上杉「ずんだホール」

我々ライオンズクラブ国際協会332-C地区が、以前よりお世話になっております田井進カンボジア王国名誉領事館名誉領事のアテンドのもと行われた国際交流を背景に実施されたものです。田井名誉領事の尽力により、カンボジア王国フン・マネット首相と村井宮城県知事が面会し、労働派遣をテーマとした協議が行われました。その成果として、今回パネル展が宮城県主催で展示されることとなり、12月20日・21日の二日間、仙台市上杉のイオンモールを会場に報告会が開催されました。

会場では、国際的な取り組みの流れとあわせて、332-C地区が継続して取り組んでいる「眼鏡リサイクル事業」が大きく紹介され、来場者の方々が足を止め、パネルに見入る姿も多く見受けられました。不要になった眼鏡を再生し、世界の視力支援へとつなげるライオンズの奉仕活動は、国境を越えた支援の具体例として高い関心を集めていました。

本パネル展は、ライオンズクラブの奉仕活動が国際交流の中で果たす役割を改めて発信する、意義深い機会となりました。





# 青少年健全育成の新たな一歩 未就学児童支援者のためのライオンズクエスト体験セミナー開催

2026年1月7日(水)/名取市民体育館

1月7日、名取市民体育館にて「未就学児童支援者のためのライオンズクエスト ライフスキル教育プログラム体験セミナー」を開催。未就学児童向けプログラムの経験豊富な柴咲子氏を講師に迎え、ライオン、ノンライオン合わせ45名が参加しました。

参加者の大半を占める保育士の皆様の熱気により、会場は終始明るく、活気溢れる雰囲気。日々の業務で

お忙しい中足を運んでいただいた皆様、そして柴講師に深く感謝いたします。

参加したライオンからも好評で、地区の青少年健全育成事業の活性化に繋がる確かな手応えを感じる内容となりました。次回開催を望む声も上がっており、今後のさらなる広がり期待が膨らむセミナーとなりました。





# ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区 第1R 第1Z・第2Z新年合同例会 開催報告

2026年1月26日(月)/江陽グランドホテル

2026年1月26日(月)、江陽グランドホテルにおいて、332-C地区第1R 第1Z・第2Z新年合同例会が、18時より盛大に開催されました。開会にあたり、仙台シティライオンズクラブの遠藤一男会長による開会宣言とともに開会ゴングが鳴らされ、厳かな雰囲気の中、例会は幕を開けました。

続いて、第1R 第2Zゾーン・チェアパーソンである角田 司ライオンより、新年の挨拶が述べられ、新たな一年への決意と地区のさらなる発展への期待が語られました。

当日は、斎藤孝一ガバナーが体調不良により急遽欠席となりましたが、第1副地区ガバナーの今野 交ライ

オンより祝辞が代読され、会場からは温かい拍手が送られました。その後、LCIFおよび合同アクティビティ基金の献金者発表ならびに目録の贈呈が行われ、地区の奉仕活動への力強い支援が改めて共有されました。

また、当日は新たに3名の新会員を迎える入会式も執り行われ、新しい仲間の門出を全会場で祝福しました。終盤には、キャビネット幹事の中舘幸一ライオン、キャビネット会計の笠松昭治ライオンによるライオンズローアが行われ、最後は仙台五城ライオンズクラブの中居健一郎会長の閉会ゴングにより、盛会のうちに閉会となりました。例会後は祝宴へと移り、和やかな交流のひとつが続きしました。



# 2025年12月 マンスリーレポート集計表

## 会員増強状況

	期首	前月末	入 会		退 会		今月末	比 較	
			当月	累計	当月	累計		期首	当月
クラブ数	55	55	0	0	0	0	55	0	0
会員数	1,454	1,451	1	33	11	46	1,441	-13	-10

## アクティビティ活動報告

項 目	件 数		実 績
金額アクティビティ	56件		2,229,677円
労力アクティビティ	21件		174.9 H
献血アクティビティ	3件	動員数 172人	60,200cc
使用済み切手			0枚
献眼登録アクティビティ			0人
献眼アクティビティ			0人
献腎登録アクティビティ			0人
献腎アクティビティ			0人

## リジョン別会員数

R	Z 数	クラブ数	平均出席率 %	R	1 Z	2 Z
				会員数	会員数	会員数
1	2	14	60.3	433	263	170
2	2	11	72.0	209	129	80
3	1	9	78.4	213	213	
4	2	13	52.4	425	209	216
5	1	8	65.6	161	161	
計	8	55	65.7	1,441	975	466

## ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区 会員の皆様へ アクティビティレポート記事募集のお願い

地区情報誌「アクティビティレポート」では、会員の皆様からの寄稿を募集しております。今回は、各クラブで行われているアクティビティに関する記事を募集いたします。

日頃の活動内容、地域社会への貢献や参加者の声など、貴クラブのアクティビティを具体的に紹介ください。写真も合わせてお送りいただけると幸いです。

皆様からの活動報告は、「アクティビティレポート」をより充実させ、地区内の情報共有や相互啓発に繋がる貴重な資料となります。ぜひ、貴クラブの活動を広く発信してください。

### 募集内容

テーマ：各クラブのアクティビティ  
内 容：活動報告、地域社会への貢献、参加者の声など  
文字数：300字程度  
写 真：1～2枚程度（高画質のもの）  
応募先：キャビネット事務局へメールまたは郵送にて  
メール：332-c@lions-clubs.jp

皆様からの積極的なご応募をお待ちしております。お送りいただいた写真、文章についてはホームページにも掲載させていただきます。  
※肖像権の関係上、写っている方の確認がとれるものをお願いいたします。



## ライオンズクラブ国際協会332-C地区 2025年-2026年度 地区運営方針

ガバナースローガン

# 支 え 合 お う

アクティビティスローガン

## コミュニケーション溢れる332-C

### 332-C 地区に求められる行動目標

#### 1. 会員増強に関する地区目標設定

- ・ ミッション1.5を支援するため、私は地区ガバナー任期中に、地区チームと協力して 地域に定められた会員拡大ターゲット値の達成に取り組む。
- ・ 当地区に定められた会員拡大目標数値を達成する。
- ・ 私たちのチームでは、下記ターゲット値に加え、
  - ①チャーターメンバー各20名以上の新クラブをさらに1つ結成する。
  - ②地区内のクラブは、既存のクラブにさらに30名の新入会員を入会させる。
  - ③会員をさらに5名純増させる。

【ターゲット値：新クラブ1、新会員142名、会員純増25名】

#### 2. 指導力育成に関する地区目標設定

- ・ 知識の豊かなサーバント・リーダーは、各地域社会で新会員を呼び込み、ライオンズとレオが充実した会員体験を得られるようにする。私は地区ガバナー任期の第1四半期に、地区チームと協力してクラブ役員研修とゾーン・チェアパーソン研修の推進に取り組む。
- ①私たちのチームは、ゾーン・チェアパーソンの100%がゾーン・チェアパーソン研修に参加するようにする。
- ②当地区は、クラブ役員（会長、幹事、会計）100%がクラブ役員研修に参加するようにする。
- ③私は、地区GLTコーディネーターがLearnの研修管理機能を使って、完了したゾーン・チェアパーソン研修とクラブ役員研修を確実に報告するよう働きかける。

【Learnの研修をZC、クラブ三役に任期前に受けて頂きたい。また、できれば、地区内メンバーにライオンポータルが学べる場を設けて頂きたい】

#### 3. 奉仕事業に関する地区目標設定

- ・ クラブの奉仕のインパクトへの認識を高めて会員候補を呼び込むため、私は地区ガバナー任期中に、地区チーム

と協力してライオンズクラブとレオクラブの奉仕報告率の向上に取り組む。

- ①私たちのチームは、地区報告サービスに参加するライオンズクラブとレオクラブの100%を確保する。
- ②私は、地区GSTコーディネーターが適時に奉仕を企画して報告することの重要性を訴えていくよう働きかける。

【奉仕活動報告はクラブが国際協会にライオンポータルから直接報告するように求められている。各クラブに報告方法を改めて周知する必要がある。】

#### 4. LCIFに関する地区目標設定

- ・ 会員オリエンテーションでLCIF（ライオンズクラブ国際財団）への寄付のインパクトに関する知識を高めれば、個人的な貢献と寄付を増やすことができる。
- ・ LCIFがその資金獲得目標を達成し、グローバルなインパクトをたかめることができるよう、私は地区ガバナー任期中に、地区チームと協力してLCIFへの支援に取り組む。
- ①私たちのチームは、地区内の個人寄付参加率を50%、地区内クラブの寄付参加率を50%高める。
- ②私は、ブロンズレベルのLCIF理事長メダル獲得を目指す。
- ③私は、LCIFに1000ドルの個人献金を行い、当地区キャビネットの20人のメンバーにLCIFへの個人寄付を行うよう求める。
- ④私は、地区内の資金獲得目標が確実に達成されるようにすることで、国際会長LCIF達成アワードの獲得を目指す

【会員一人100ドルのLCIF支援を目指している。寄付0のクラブをなくし、参加率100%を目指したい。地区の会員数×100ドルを基準（1,200人×100ドル）とする。キャビネット構成員、ZC以上のリーダー数がMJF個人寄付者になれるようにしたい。】



### 332-C 地区関連 2月度予定表

日 程	行 事
2/6（金）	第3回キャビネット会議
2/13（金）	3R 新年合同例会
2/27（金）	公認ガイディングライオンセミナー

アクティビティレポートは  
アクティビティ通信として  
15日に発信致します。